

倉敷青果荷受組合

英田エンジニアリングは、コインパーキングの遠隔管理システムを開発。曜日や時間帯別の利用状況を把握し、料金設定などに活用できる。故障時の自動連絡機能もあり、トラブルに迅速に対応できる点も評価された。

百選は2015年からの3年間で計100社を選定し、事例の紹介を通じて中小企業にITの活用を促すのが狙い。県内ではこれまでにベクトル(岡山市、小売業)、Orb(倉敷市、同)、ダイヤ工業(岡山市、製造業)が選ばれている。(橋本直樹)

経産省「IT経営百選」に

英田エンジニアリング

情報通信技術を活用して自社製品の開発やサービス強化に取り組み企業を表彰する経済産業省の「攻めのIT経営中小企業百選」に、岡山県から食材加工・卸の倉敷青果荷受組合(倉敷市西中新田)と、産業機械メーカーの英田エンジニアリング(美作市三保原)が選ばれた。

倉敷青果荷受組合は、カット野菜工場に生産管理システムを導入。情報端末で取引先ごとの加工仕様や量、出荷スケジュールなどを確認できるようにして、作業の効率化やミス防止につなげている。



6月3日
土曜日

発行所
山陽新聞社
岡山市北区柳町2-1-1
新聞製作センター
岡山市北区新屋敷町1-1-18